

第2日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol. 1739 2020/01/24

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

☆ 市営 第9回 第2日 スーパーナイター濱田賞 ☆
スペースナイトレース (F I) 1 1 R 制

2020/1/☆・25(土)・26(日)

《目 次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間15時34分) (電投締切15時31分)

<展望> 『復調「牧田」には初日同様「外崎」』

予選でも連携してる⑨(牧田)と①(外崎)、結果は橋本瑠偉に捲られてしまったが、鐘から仕掛けた(牧田)はどうやらスランプは脱した様で、こゝは③(樋口)④(川本)との3分戦ならば、別に逃げとは決めなくても捲りを決めてるパワーの持ち主。番手の(外崎)は捲りを止め切れなかったのを悔いてたので、こゝは仕事をしてから抜きに行く。小倉は大怪我したバンクだけど苦が手意識は無い⑦(亀井)迄の北日本トリオで独占ムード。敢えて単騎を選択した神奈川支部長⑤(對馬)は、展開次第では捲りを考えているか。やゝ疲れ気味の②(神開)は、(川本)に決めたが。

<出場予定選手コメント>

◎ 1 外崎一成	牧田はタレてたので出るべきでした。再度。
2 神開将暢	9番手に成った時点で諦めた。川本とは初連携。
注 3 樋口絢土	鐘で踏んで②番に飛び付くべきでした。自力。
4 川本琢也	やれる事はやったので。自力です。
× 5 對馬太陽	外崎には出て欲しかった。単騎。
6 多田 司	最後は③番に抜かれたのが。西ラインで3番手。
△ 7 亀井宏佳	田原は行ってしまう勢いでしたよ。北3番手。
8 小川辰徳	叩かれて簡単に下げては力不足。樋口に任せる。
○ 9 牧田賢也	タレてしまっは力不足。積極自力。

<展開予想>

←【9】17【5】【3】8【4】26

<穴を探る> (樋口)の捲り。 3-1 3-8

2車単 1=9 1-7 1-5

3連単 1-9=7

■ 2 R ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 15時58分) (電投締切 15時55分)

<展望> 『小倉は嫌いでない「長井」が断トツ』

小倉はデビューした時から何度も走り好走してる①(長井)、力あるのにS級に定着出来ないのは何か足りないのは事実だけど、昨年は12月頭の立川戦で後輩高橋築を逆転して優勝が実力か、初日予選は伊藤颯馬を気にし過ぎて自分のレースをやれなかっただけなので、そのウサはこゝで晴らす。付いては行けそうな⑨(若林)で決まれば大本命の完成。⑥(小林)⑤(服部)迄とラインは長い。(長井)に次ぐ戦歴を有してる②(良永)は、初日に続いて後輩④(島村)を使う事に成ったが、⑦(中野)は3番手には行かず、③(宮崎)が居るのに⑧(組橋)が後とは。そこで単騎に成った(宮崎)は多分捲り狙い。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|-----------|-----------------------|
| ◎ 1 長井 妙樹 | ③番には止められたけど動けてるので。自力。 |
| △ 2 良永 浩一 | 匠は頑張ってくれたので。再度信頼。 |
| × 3 宮崎 一彰 | 4番手しか狙ってなかったんですよ。単騎。 |
| 4 島村 匠 | 前を取らされたから抵抗したかった。自力。 |
| 5 服部 竜二 | 力不足なだけです。関東の4番手。 |
| 6 小林 大能 | こんなもんです。関東の3番手。 |
| 7 中野 功史 | ⑤番にやられた。単騎でやる。 |
| 注 8 組橋 一高 | シビアに⑤番を決めれば良かった。福岡の後。 |
| ○ 9 若林 耕司 | この展開で6着なら。長井の番手。 |

<展開予想>

←【4】28【1】965【3】7

<穴を探る> 単騎(宮崎)が捲る。 3-1

2車単 1-9 1-2 1-3

3連単 1-9=23

■ 3 R ■ 出走表 (本命率 55%) (発走時間 16時22分) (電投締切 16時19分)

<展望> 『予選好走「大関」がパワー誇示』

小学校から野球をやり続けた⑨(大関)、縁あって小笠正義(88期)に弟子入りしてこの世界に入ったもの、それだけに体力には自信あるし努力するのは誰にも負けないのに、S級昇格するや不幸な事に致命的な落車が続いた事もあって現状に甘んじているが、予選は113期の藤井将にはまくられたが、番手捲りに抵抗したのは調子なのかも、こゝは56歳の⑤(高橋)と100勝に王手を掛ける⑧(佐藤)に任された以上はの逃げ勝負。予選は着以上に良かった①(高木)は、⑥(西村)が前々に攻めてくれたら実力で連突入。87点迄上げてる②(徳永)は、前々自力の⑦(田原)に任せての単進出。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|-----------|------------------------------|
| ○ 1 高木 竜司 | しっかり付いて行かないとダメですね。西村に任せる。 |
| ▲ 2 徳永 真一 | もっと早目に判断しても良かった。田原を信頼。 |
| 3 小西 誠也 | 下岡に離れて悪い事した。北の後に決めた。 |
| 4 明星 晴道 | 同期長野だけは抜きたかった(笑)。同期同級生の高木の後。 |
| × 5 高橋 京治 | 切り替えて4着が一杯。大関の番手。 |
| 6 西村 尚文 | 5着ならやった方。高木さんの前で頑張る。 |
| 注 7 田原 大広 | 赤板で⑥番を突っ張れば良かった。自力・自在。 |
| 8 佐藤 謙 | 最後は伸びてるので悪くない。高橋さんの後。 |
| ◎ 9 大関 祐也 | 藤井君に合わせて出たが後にハマられては。自力。 |

<展開予想>

←【7】23【6】14【9】58

<穴を探る> 北日本コンビで独占。 2=7

2車単 9=1 9=2 9-5

3連単 9-1=25

■ 4 R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 16時47分) (電投締切 16時44分)

<展望>『九州期待のホープ「伊藤」は物が違う』

小倉は今回で3度目に成る115期の大物⑨(伊藤)、初日予選は鐘4から強烈捲りを決めましたもの、地元名城戸崎隆史に逆転された事を凄く悔やんでいたのは、S級それも上位を狙って練習してるからの事、こゝは④(藤井)と2分戦なら前を取って突っ張るか、それでも出られたら下げて疾風捲りを決めてるハイパワー。番手に成った①(佐々木)は、初日に何も出来なかったのは不安だけど、城戸崎が付いて行けたなら離れる事は無いか。復調⑥(長野)迄が九州。調子良いのにそれを出せなかった初日の⑦(桶谷)は、後輩(藤井)がそれなりの競走をしてくれたら3連対は外さない力量。

<出場予定選手コメント>

- 1 佐々木翔一 何も出来ず済みません。颯馬(伊藤)の番手。
- 2 高橋秀吉 こう成ると思ったので4番手に入りたかった。決めず。
- 3 隅直幸 ⑤番に抜かれて人気に応えられず申し訳ない。広島の後。
- ×4 藤井将 仕掛け遅かったが上手く行きました。桶谷さんの前で自力。
- 注5 山口貴弘 3番手で休んだ事で直線踏めました。決めずにやる。
- 6 長野和弘 最後は伸びてるし調子は良い。九州3番手。
- △7 桶谷明誉 単騎だし周りが動いてからと思った。後輩、将(藤井)。
- 8 石川英昭 4着で上がったのでラッキー。山口君の後。
- 9 伊藤颯馬 早目に行けたし前半のタイムも良い筈。先行。

<展開予想>

←【4】73【5】8 2【9】16

<穴を探る> 中国トリオが狙い。 7-4 7-3

2車単 9=1 9-7 9-4

3連単 9-1=7

■ 5 R ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 17時12分) (電投締切 17時09分)

<展望>『特昇目指す「水谷」がリード』

今年の7月で49歳に成るとは思えない超元気は①(水谷)、前期のS級戦はスタートから好成績を残し1班の点数をキープしたのは、これ全てゴールデンキャップの愛弟子藤井侑吾(115期)の師匠として練習した成果なのかも、直前久留米の3連勝もだが、初日特選は3番手から楽に抜け出した勢いで、自力の⑨(中野)を残しに行く。その(中野)は落車の影響はある上に③(瀬戸)との争いは避けられないのが、そこで対抗印を付けたのは3番手を選んだ⑦(野村)。予選で伊藤颯馬を抜いた地元⑤(城戸崎)は(瀬戸)の番手で(水谷)の連勝を止める一番手。九州の後を選んだのは、S下がり②(赤井)。

<出場予定選手コメント>

- 1 水谷良和 コンドル紙の印に応えられて良かった。中野君の番手。
- 2 赤井学 今日は仕方ない。野村と話して僕は九州の3番手。
- 注3 瀬戸晋作 踏み上がりで今イチも逃げ切れたので。自力。
- 4 武田良太 宮崎さんは外併走から仕掛けてくれたので。芳野に任せる。
- ▲5 城戸崎隆史 練習は何時も通りでも調子は良い。瀬戸の番手。
- 6 芳野匠 やり合うと思ったので溜めれた。自在。
- 7 野村純宏 大関に申し訳ない事をした。中近の3番手から。
- 8 阿部充宏 レースは見えてますね、ラインのお蔭。決めず。
- ×9 中野雄喜 鐘3から踏んだけどタレたので修正する。自力。

<展開予想>

←【9】17【6】4 8【3】52

<穴を探る> 地元(城戸崎)の連勝。 5-3 5-2

2車単 1-7 1=5 1-9

3連単 1-7=59

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 17時37分) (電投締切 17時34分)

<展望> 『充実「小林圭」は連対外さない』

失格でA級に落ちた①(小林)、それが良かったのか前期のS級は走りに走りまくって 101.66 をキープしたのは自信に成って居り、それが降級第一戦目に成った地元取手の3連勝、直前の久留米では捲りにも挑戦して居り、初日の3着も悪くなかったのも、初めての⑤(佐々木)には好きに走って貰っての首位。(佐々木)の初日は着以上に内容はあったので。⑨(小島)が再び後を固める。初日の走りは運行が下手だっただけで調子は良かった②(橋本)は、④(松尾)⑥(瓦田)に任された事で自力は変わらないが、やってる事は捲りか。そしてもう一人初日の動きは良かった⑦(下岡)に任せる③(北川)も伯仲。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 小林圭介 斬りに行ったら合わされると思った。初の佐々木君。
- △ 2 橋本瑠偉 引いて早目でしたね、考え過ぎた。自力。
- 注 3 北川紋部 水谷さんが強かった。下岡のダッシュに気を付けて。
- 4 松尾大樹 宮崎さんの捲りは止めたので。橋本に離れない様に。
- 5 佐々木堅次 鐘4で躊躇したのは反省です。同期橋本に負けない自力。
- 6 瓦田勝也 3番手で3着なら上出来。西九州の3番手。
- 7 下岡優季 ⑨番は突っ張りたかった。113期に負けない自力。
- 8 藤野一良 中国ラインに決めて正解した。中近3番手。
- × 9 小島雅章 圭介が前を取れたら粘る作戦でした。佐々木の3番手。

<展開予想>

←【5】19【7】38【2】46

<穴を探る> (橋本)の捲り。 2-1 2-4

2車単 1=5 1-2 1-9

3連単 1-5-239

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 18時05分) (電投締切 18時02分)

<展望> 『悪くない「片折」がパワーで制圧』

予選の②(片折)は物凄い勢いで1半から捲りに行ったが、4番手に居た近藤隆司に気付かれ魔の3コーナーで力尽きたもの、小倉は好きなバンクの一つであり、⑤(兵藤)と2車に成ったが逃げを第一に捲りはあく迄も展開。(兵藤)の初日は隅田洋介の踏み出しに離れたのはチョッピリ心配だけど、そこは往時は特別でも活躍したレーサーなので。捲りを残してる⑨(竹山)は単騎のコメントでも、行けるなら関東の後かも。前期のA級戦で勝ち癖を付けた⑦(北野)は元氣一杯で、小倉も好きなら⑧(西谷)を連れて捲りを決めてる事も。ラインの長さを生かしたいのは、新鋭⑥(藤原)を先頭にまとまる瀬戸内トリオ。

<出場予定選手コメント>

- 1 服部克久 前に離れては力不足。単騎自力。
- ◎ 2 片折亮太 もう少し早目でしたね、捲り不発では。自力。
- 注 3 吉永好宏 反省する処は無いけど5着では。ラインの藤原。
- 4 米澤大輔 林君が強いのと僕が弱いだけ。中国の3番手。
- 5 兵藤一也 4番手もコースが空かなかった。片折の番手。
- 6 藤原俊太郎 大分良く成って来ました。自力です。
- △ 7 北野良栄 ハンドルのステムを伸ばして失敗、戻す。自力。
- 8 西谷岳文 流れが向いてないですね。初連携の北野。
- × 9 竹山陵太 内はあれ以上空けられない。単騎でやる。

<展開予想>

←【2】5【9】【1】【7】8【6】34

<穴を探る> 好調(北野)が捲る。 7-8 7-2

2車単 2=5 2-7 2-9

3連単 2-5=79

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 18時33分) (電投締切 18時30分)

<展望> 『何でもこなす「酒井」に人気集中』

予選の②(酒井)は、同タイプ鈴木裕の上を行こうと早くから動いて好位を取りに行ったが、結果は鈴木に遊ばただけで力不足を露呈したのは反省でしかないが、練習はしてるし天性のダッシュを生かす様に成ればもっと上へ行ける楽しみな若者、こゝは⑦(松山)に任されての2車ならば、頭と器用さを駆使する事で人気に応える。(松山)は3ヶ月半のブランクから立ち直ってないが、持ってる物は違うので、(酒井)のトリッキーな動きに離れないと信じて。予選の⑤(小林則)は技量不足で近藤隆司に付いて行けなかったが、こゝは③(土屋)に任されたなら、本来の自力で勝ちに行く実力者。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|---------------------------|
| 1 隅田洋介 | 鐘で再度緩んだので行ったけど出ない。自力。 |
| ◎ 2 酒井拳蔵 | ホームで消耗して前に付いて行けなかった。自力主体。 |
| × 3 土屋裕二 | レースは見えるし体調も良い。同級生の則之。 |
| 4 伊藤大彦 | 日野は何時も頑張ってくれるので。再度。 |
| △ 5 小林則之 | 隆司があんなに加速していくとは。裕二の前で自力。 |
| 6 吉田勇人 | 带状疱疹の影響か体が重いですね。栃茨の3番手。 |
| ○ 7 松山桂輔 | 余裕はあるが出し切れなく成ってる。初の酒井君。 |
| 注 8 日野博幸 | プラン通りには走れたので。自力です。 |
| 9 岩崎大和 | ③番を仕留め切れなかったのが。隅田の番手。 |

<展開予想>

←【1】96【2】7【5】3【8】4

<穴を探る> 静岡コンビを。 5-3

2車単 2=7 2-5 2-3
3連単 2-7-58

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 19時06分) (電投締切 19時03分)

<展望> 『千葉の2人は師弟の間柄』

デビューからずっとお世話に成って来た支部長⑨(中村)と一緒に成ると信じて今回に仕上げて来た男の中の男②(鈴木裕)、現在は考える事があって別々に練習してるそうだが、堅い絆で結ばれて居り、「中村さんには迷惑掛けられない」で逃げるか捲り、流れでは捌く事に闘志。初日特選の伸びは良かった(中村)は、(鈴木)の事を優先するので2着に甘んじても納得する。人格者好調⑦(関)迄がライン。久留米でも同じ福岡の小倉は当然地元の①(坂本)は、仕上ってる⑧(林)に任せての決勝進出。⑤(西岡拓)は、九州を選択。自力に成った③(藤木)は必ず見せ場は作るレーサー。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|----------------------------|
| △ 1 坂本亮馬 | 展開が向かなかったですね。大悟(林)。 |
| ○ 2 鈴木 裕 | 冷静に3番手に入れたのが大きい。自力・自在。 |
| 3 藤木 裕 | 南を残す事に集中したけど、あれ以上は無理。自力基本。 |
| 4 西岡正一 | 皿屋には鐘で行って欲しかった。藤木を信頼。 |
| 5 西岡拓朗 | 展開はダメでも復帰戦で余裕はあった。福岡の3番手。 |
| 6 小川 巧 | 藤原俊はかゝってましたよ。近畿の3番手。 |
| × 7 関 貴之 | 道中で無駄脚使った分、伸びが一息。千葉の3番手。 |
| 注 8 林 大悟 | 大宮に引き続き調子は良いです。自力です。 |
| ◎ 9 中村浩士 | 園田が強かったですね。キック(鈴木)を信頼。 |

<展開予想>

←【8】15【2】97【3】46

<穴を探る> (坂本)が恵まれる。 1-8 1-5

2車単 9=2 9-1 9-7
3連単 9=2-178

■ 10R ■ 出走表 (本命率80%) (発走時間19時40分) (電投締切19時37分)

<展望>『完調「真太郎」に油断は無い』

初日特選の①(小川)は赤板で来た竹内翼を突っ張り通したのに、単騎でカマシた②(神田)を入れるや、そこで脚は溜ったのか二の脚・三の脚を使い園田匠・中村浩士の急襲を振り切ったのは競輪祭の時以上の調子、こゝは⑤(山中)と⑥(松岡)に任されたなら何をやっても再勝は不動視される。珍しく番組に恵まれた(山中)が好追走。小倉は初Vのバンクだけあって特選は見せ場を作った(神田)は、信頼してる⑨(南)の番手で何としても決勝進出。早く立ち直って欲しい(南)は、色々と考えず、このレースでも逃げに徹す事か。④(伊原)迄が近畿ライン。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 小川真太郎 先行しようと思ったし、フレームも合ってきた。自力。
- △2 神田紘輔 カマシて動けただけでも。潤(南)と決める事に全力。
- 3 佐藤博紀 内から佐藤龍の頭が脇に入ったのが痛かった。自力。
- 4 伊原弘幸 5着で上げれる事は解ってました。近畿3番手。
- 5 山中貴雄 しっかり内だけ締めていた。真太郎(小川)。
- 注6 松岡孔明 3着でもホームで仕掛けるのが理想。四国の3番手。
- 7 渡辺正光 鈴木さんに付いて行く事に集中した。佐藤博さんの番手。
- 8 大西健士 龍二は何時も良いレースをしてくれる。北の後から。
- ×9 南 潤 ヤワに来たし、強い気持で突っ張りました。先行基本。

<展開予想>

←【9】24【1】56【3】78

<穴を探る> (南)利す(神田)を。 2-1 2-9

2車単 1-5 1-2 1-9
3連単 1-5-269

■ 11R ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間20時20分) (電投締切20時17分)

<展望>『地元の雄「園田」には試練のレース』

地元戦だけは負けられないの気合で走る①(園田)、練習は殆んどバンクに入らず実家近くの山道を黙々と乗り込んでるだけあって、スタミナには自信あるしそれが初日の2着、初めてに成る⑦(皿屋)は脚質が似てるのは歓迎で、好きに走って貰って突き抜ける。⑧(原田)が3番手。小倉バンクとの相性を生かしたい②(近藤)の自力には、仕上ってる明るい青年④(佐藤龍)。特選は小川真太郎にレースをさせて貰えなかった③(竹内)は、⑤(湊)と2車でも考えてる事は先行でありカマシ。そしてもう一人気に成るのは、捲りに威力ある⑨(坂本周)のハイスピード。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 園田 匠 中村浩士さんを抜いてるので調子は大丈夫。初の皿屋君。
- ▲2 近藤隆司 上手く4番手に入ってから捲れたので。2車でも自力。
- 3 竹内 翼 まさか真太郎が突っ張るとは。自力です。
- ×4 佐藤龍二 皿屋さんを抜けるとはビックリ。近藤さんに任せます。
- 注5 湊 聖二 コースを見誤ったんですよ。翼(竹内)に優出を。
- 6 杉山悠也 前回から流れが良い。周作(坂本)の番手。
- 7 皿屋 豊 鐘で1回止めたのは反省。脚は大丈夫。園田さんの前で。
- 8 原田 礼 大悟はこれ迄で一番強かった。匠(園田)の後。
- 9 坂本周作 3角から踏んで伸びたので調子は良い。自力。

<展開予想>

←【7】18【2】4【3】5【9】6

<穴を探る> (近藤)のパワー。 2=4

2車単 1-7 1=2 1-4
3連単 1-7-248